

2013年4月5日

各加盟団体・協力団体
専務理事・理事長 各位

公益財団法人日本陸上競技連盟
専務理事 尾縣 貢

投てき種目の練習・競技会における安全確保について

平素は、日本陸上競技界発展のため、格別のご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、新聞・テレビ等で報道されご承知おきと存じますが、4日、富山県魚津市で、砲丸投げの練習をしていた陸上部の男子生徒の頭部にほかの陸上部員の投げた砲丸が当たる事故が発生しました。

については、予めから投てき種目の競技会や練習等には最大の注意を払って頂いていることと存じますが、今後、なお一層の安全確保をお願い致します。

また、加盟団体及び協力団体の皆様におかれましては、今回のような事故がおきないように、各加入団体、市町村陸協及び関係団体等に対しましても同様の事故防止に向けた注意喚起を徹底頂きますよう、宜しく願い申し上げます。

尚、注意喚起の資料として、本連盟ウェブサイトに掲載の『安全対策ガイドライン』をご利用ください。

(安全対策ガイドライン：<http://www.jaaf.or.jp/rikuren/pdf/safety.pdf>)

(問合せ先)

日本陸上競技連盟 事務局
Tel03-5321-6580